

## 1. 沿革

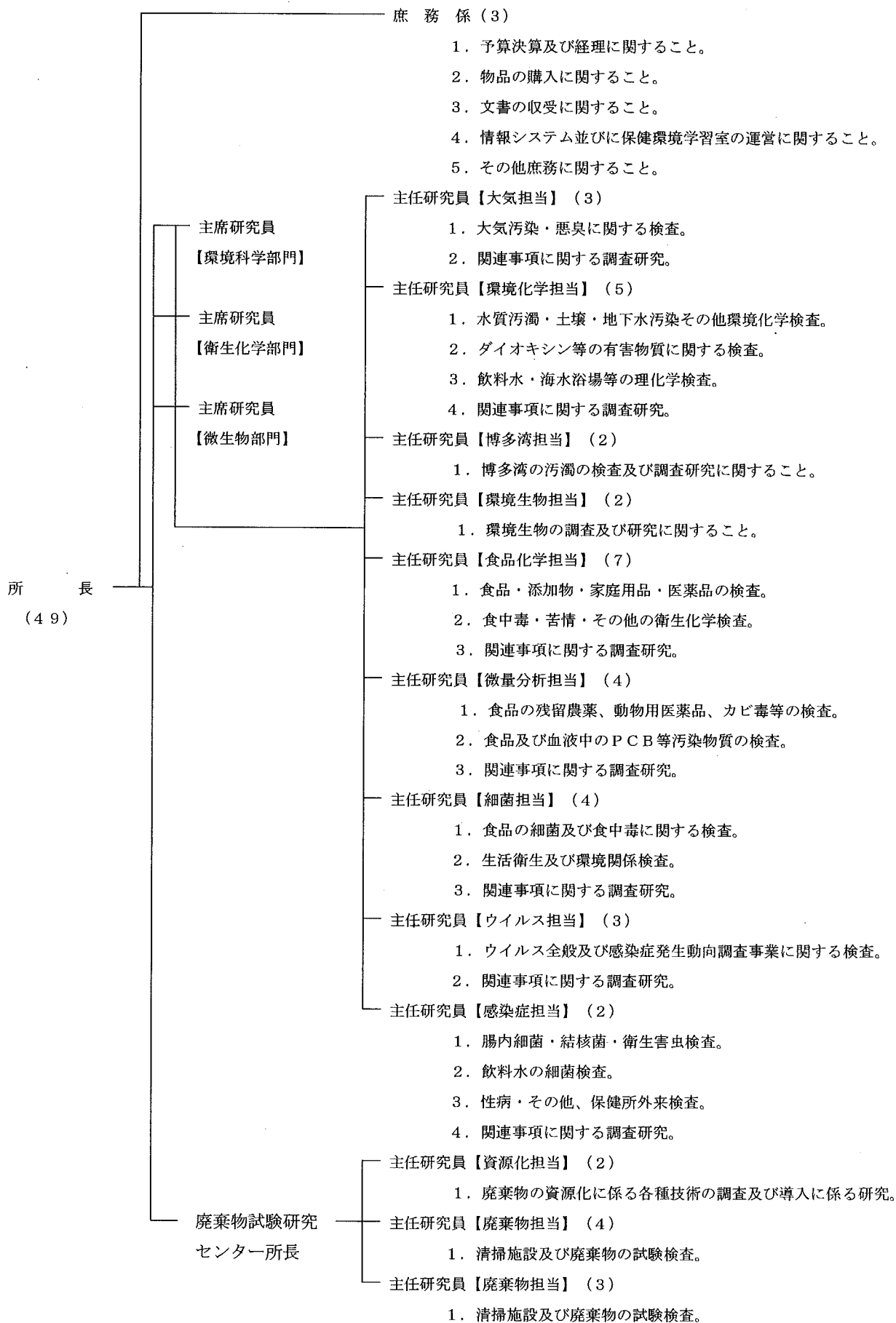
- 昭和45年10月 保健所検査室を統合し、1所(課)3係(職員数13名)で衛生試験所発足(中央保健所に併設)。
- 昭和48年4月 部長制がひかれ、1所(部)1次長(課)3係(職員数29名)となる。
- 昭和48年8月 本館4・5階を増築。
- 昭和50年4月 1所(部)2課3係(職員数36名)となる。
- 昭和58年4月 1所(部)2課4係(職員数36名)となる。
- 昭和61年4月 1所(部)2課4係1主査(職員数36名)となる。
- 平成元年4月 1所(部)2課4係2主査(職員数36名)となる。
- 平成2年3月 旧第一病院の仮庁舎に移転
- 平成4年4月 1所(部)2課4係4主査(職員数39名)となる。
- 平成4年10月 3階部分改修増室。
- 平成5年4月 1所(部)2課4係4主査(職員数41名)となる。
- 平成7年4月 1所(部)2課4係5主査(職員数42名)となる。
- 平成8年4月 1所(部)2課5係6主査(職員数43名)となる。
- 平成9年3月 新庁舎に移転(中央区地行浜二丁目1番34号)となる。
- 平成9年4月 1所(部)3課5係6主査(職員数43名)となる。
- 平成9年5月 衛生試験所から保健環境研究所に名称変更。まもる一む福岡オープン。
- 平成11年4月 1所(部)3課5係5主査(職員数42名)となる。
- 平成12年4月 保健福祉局から環境局へ移管、1所(部)3課1係9主任研究員(職員数43名)となる。(技術職の係長、主査制は廃止され、主任研究員制となる。)
- 平成12年10月 廃棄物試験研究センターが保健環境研究所の所属となる。  
1所(部)3課1所(課)1係12主任研究員(職員数52名)となる。
- 平成13年4月 スタッフ制導入(課長制は廃止され、主席研究員制となる。)  
1所(部)3主席研究員1所(課)1係12主任研究員(職員数49名)となる。

## 2. 施設

- |    |   |  |
|----|---|--|
| 1階 | まもる一む福岡   | 敷地面積：5,799.26㎡                                       |
| 2階 | 会議室・技術研修室   | 延床面積：7,384.41㎡                                       |
| 3階 | 所長室・事務室・応接室<br>コンピュータ室・情報資料室<br>微生物部門 細菌<br>ウイルス<br>感染症 | 高さ：28.4m<br>構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階<br>・廃棄物試験研究センター 資源化 |
| 4階 | 衛生化学部門 食品化学<br>微量分析                                     | 廃棄物<br>所在地：福岡市東区箱崎ふ頭4丁目35番地                          |
| 5階 | 環境科学部門 大気<br>環境化学<br>博多湾<br>環境生物                        | 臨海工場内3階<br>面積：620㎡                                   |

### 3. 機構・事務分掌及び人員

(平成13年6月1日現在)



4. 職 員

(1) 職員名簿 (平成13年6月1日現在)

所 属 名	氏 名	担 当 業 務	
所 長	大 田 耿 三	保健環境研究所の総括	
	○ 吉 岡 広 志 浜 田 勝 馬 手 嶋 操	庶務係の総括、所全体の庶務 庶務・経理及び一般事務 "	
環 境 科 学 部 門	主 席 研 究 員	武 田 昭	環境科学部門の総括、所全体の庶務
	主 任 研 究 員 (大気担当)	○ 山 崎 誠 臼 井 暁 子 重 岡 昌 代	大気担当の総括 大気、悪臭、酸性雨 " " "
	主 任 研 究 員 (環境化学担当)	○ 廣 中 博 見 廣 田 敏 郎 中 牟 田 啓 子 木 下 誠 福 嶋 かおる	環境化学担当の総括、環境苦情相談受付 環境苦情相談分析、ダイオキシン類、環境中の農薬、揮発性有機化合物、環境ホルモン、鉱物油成分の微量分析
	主 任 研 究 員 (博多湾担当)	○ 宮 原 正 太 郎 谷 口 千 歳	博多湾水質担当の総括 博多湾、海水浴場、プール等行政収去検査
	主 任 研 究 員 (環境生物担当)	○ 濱 本 哲 郎 中 原 亜 紀 子	環境生物担当の総括 井水簡易項目、浄化槽、富栄養化学物質、生物
衛 生 化 学 部 門	主 席 研 究 員	高 木 信 紘	衛生化学部門の総括
	主 任 研 究 員 (食品化学担当)	○ 藤 本 喬 博 真 子 俊 佐 野 由 紀 子 江 頭 勝 子 藤 田 智 子 中 尾 朱 美 子 宮 崎 悦 子	食品化学担当の総括 食品成分規格 食品添加物 食品添加物、重金属 家庭用品、容器包装 食品成分規格、医薬品 食品添加物
	主 任 研 究 員 (微量分析担当)	○ 西 田 政 司 赤 木 浩 一 畑 野 和 広 阿 部 圭 子	微量分析担当の総括 食品の残留農薬、動物用医薬品 " " PCB 動物用医薬品、カビ毒
微 生 物 部 門	主 席 研 究 員	馬 場 純 一	微生物部門の総括
	主 任 研 究 員 (細菌担当)	○ 井 樋 美 詠 子 藤 代 敏 行 大 庭 三 和 子 衛 藤 真 理 子	細菌担当の総括 食品細菌、食中毒細菌、環境細菌 " " " " " "
	主 任 研 究 員 (ウイルス担当)	○ 樋 脇 弘 宮 代 守 和 佐 野 ち な み	ウイルス担当の総括 ウイルス "
	主 任 研 究 員 (感染症担当)	○ 尾 崎 延 芳 中 村 恵 子	感染症担当の総括 感染症
廃 試 験 研 究 セ ン タ ー	所 長	狩 野 順 一	センターの総括
	主 任 研 究 員 (資源化担当)	○ 樋 口 徹 稲 吉 勝 文	資源化担当の総括 廃棄物の資源化に係る各種技術の調査及び導入に係る研究
	主 任 研 究 員 (廃棄物担当)	○ 竹 中 英 之 大 平 良 一 川 畑 浩 一 重 松 美 香	廃棄物担当の総括 清掃施設及び廃棄物の試験検査 " "
	主 任 研 究 員 (廃棄物担当)	○ 久 保 倉 宏 一 田 嶋 裕 幸 池 田 裕 幸	廃棄物担当の総括 清掃施設及び廃棄物の試験検査 "

注：○は係長及び主任研究員（係長職）、他に嘱託職員（検査補助、洗浄業務）11名配置。

## (2) 職員配置表 (平成13年6月1日現在)

部 門	職 種	技 術 職				事 務 職	計
		獣 医 師	薬 劑 師	臨 査 床 技 検 師	そ の 他		
所 長					1		1
庶 務 係						3	3
環 境 科 学 部 門		1	2		10		13
衛 生 化 学 部 門		2	1	1	8		12
微 生 物 部 門		5		4	1		10
廃棄物試験研究センター			2		8		10
計		8	5	5	28	3	49

## (3) 職員の異動

氏 名	新 所 属	( 旧 所 属 )	異動年月
仁 上 隆	環境局施設部西部工場長	(環境局保健環境研究所環境科学課長)	13.4
浜 川 浩 司	城南区振興課第2係長	( 〃 庶務係長)	〃
古 野 善 久	下水道局管理部水質管理課水質管理係長	( 〃 主任研究員)	〃
磯 野 利 昭	保健福祉局生活衛生部食肉衛生検査所主査	( 〃 主任研究員)	〃
中 嶋 昌 徳	教育委員会学校給食センター箱崎支所長	( 〃 )	〃
山 下 由 美 子	保健福祉局こども病院・感染症センター主査	( 〃 )	13.5
村 瀬 茂 世	下水道局管理部水質管理課	( 〃 )	13.4
波 呂 美 加	農林水産局農林部農業振興課	( 〃 )	〃
上 田 英 弘	保健福祉局生活衛生部食肉衛生検査所	( 〃 )	〃
小 林 英 樹	水道局浄水部夫婦石浄水場	( 〃 )	〃
松 原 英 隆	(13.3.31付退職)	( 〃 環境科学課主任研究員)	
武 田 昭	環境局保健環境研究所主席研究員	(環境局環境保全部指導課長)	13.4
吉 岡 広 志	〃 庶務係長	(西区総務課調査係長)	〃
藤 本 喬	〃 主任研究員	(教育委員会学校給食センター副所長)	〃
宮 原 正 太 郎	〃 主任研究員	(福岡地区水道企業団計画部海水淡水化事業課主査)	〃
樋 脇 弘	〃 主任研究員	(保健福祉局生活衛生部生活衛生課主査)	〃
臼 井 暁 子	〃	(市民局生活文化部消費生活センター)	〃
藤 田 智 子	〃	(保健福祉局生活衛生部食肉衛生検査所)	〃
大 庭 三 和 子	〃	(保健福祉局市民病院)	13.5

5. 平成12年度予算

(平成12年4月1日現在)

(1) 歳入

(単位：千円)

科目	環境施設使用料	保健環境研究所手数料	健康保険料	雇用保険料	厚生年金保険料	私用電話料	その他の雑入	合計
金額	46	1,040	673	88	1,902	14	911	4,677

(2) 歳出

科目	保健衛生総務費	感染症対策費	環境衛生費	食品衛生費	環境対策費	小学校管理費	保健環境研究所経費	合計	
報酬							21,648	21,648	
共済費		7					386	393	
賃金		371					365	736	
報償費							102	102	
旅費	178	381	139				3,037	3,735	
需用費	印刷消耗品費	59	22,582	4,682	37,093	37,319	22,740	11,165	135,640
	被服費							119	119
	光熱水費							52,400	52,400
	食糧費							0	0
	修繕料							1,986	1,986
役務費		21					2,016	2,037	
委託料		451					83,922	84,373	
自動車借上料							46	46	
借損料							52,335	52,335	
備品購入費		230		27	3,859		9,355	13,471	
負担金補助及び交付金							379	379	
合計	237	24,043	4,821	37,120	41,178	22,740	239,261	369,400	

(数値は決算見込み額)

6. 備品(平成12年度購入)

(500千円以上)

備品名	数量	機種(型式)	備品名	数量	機種(型式)
電気泳動装置	1	HP3D.G1600A (アジレント・テクノロジー社)	遺伝子増幅システム	1	Tゲラジェント96 (ハイトレー社)
ソクスレー抽出装置	1	B-811型 (柴田科学器械)	自動雨水採取器	1	US-330形 (小笠原計器製作所)

注：廃棄物試験研究センターは年度途中の組織変更のため除く。

7. 事業実績一覧

1) 平成12年度保健環境研究所検査等事業

担当課名	項目名	検体数	項目数
環境科学課	市民依頼の井戸水等検査	2,589	22,871
	博多湾, 河川, 地下水, 海水浴場, 土壌調査	1,195	14,154
	事業場排水, ゴルフ場調査	139	2,590
	プール, 浴場, 飲料水調査	594	2,783
	油分鑑定(消防局)	31	34
	悪臭検査	59	267
	酸性雨調査	150	1,575
	有害大気汚染物質調査	49	434
	その他の大気環境調査	676	1,499
	その他の依頼検査(環境庁委託調査を含む)	178	1,045
計		5,660	47,252
理化学課	食品等行政収去検査	1,395	17,870
	家庭用品試買検査	322	508
	行政(保健所)からの依頼検査	214	576
	行政(保健所以外)からの依頼検査	32	42
	市民からの依頼検査	18	34
	委託事業	82	82
	小計	2,063	19,112
	精度管理に係わる検査	980	1,201
計		3,043	20,313
微生物課	食品等行政収去検査	1,811	6,190
	食中毒・苦情検査	772	7,189
	環境衛生行政収去検査(プール・浴場水等)	366	472
	環境保全関係検査(博多湾, 河川, 事業場排水等)	610	624
	食品の依頼検査	161	190
	腸内病原菌検査(赤痢・チフス・0157等)	24,122	72,366
	感染症新法に基づく防疫検便	2,037	2,097
	結核菌検査	61	122
	梅毒血清反応	219	657
	飲料水細菌検査	2,747	5,494
	衛生害虫(ダニ)・室内塵検査	375	1,107
	保健所外来検査	1,939	1,962
	インフルエンザ検査	211	232
	抗体検査(HIV, 風疹, 日本脳炎)	1,404	1,404
	ウイルス性食中毒検査等	217	390
	感染症発生动向調査関連ウイルス検査	449	2,245
	小計	37,501	102,741
		精度管理に係わる検査	1,961
計		39,462	106,521
廃棄物研究センター	清掃工場(資源化も含む)	2,580	19,244
	埋立場	450	5,943
	し尿処理施設	110	1,037
	その他	150	2,247
	計	3,290	28,471
総計		51,455	202,557

2) 平成12年度保健環境研究所調査・研究等事業

区分		件数(回数)	人数
調査・研究	誌上発表	学会誌等	3
		所報	34
		小計	37
	口頭発表	学会・協議会等	20
		所内	10
		小計	30
	計	67	
情報・啓発	夏休み体験学習	6	93
	サイエンススクール	19	591
	ホームページ発行	26	
	情報誌等発行	13	
	計	64	684
研修	職員派遣	8	8
	研修生受入	4	18
	計	12	26
	総計	143	710